

ヨコハマ市民まち普請事業

第2次提案書

注1) 2号様式はページを増やさず、必ず3ページ以内でまとめてください。

注2) 2号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。

注3) 添付資料は計画図(位置図・平面図・完成予想図各A3判1ページ、その他必要に応じて配置図・断面図・立面図等)、想定整備費用内訳書(第3号様式)、協議・説明状況報告書(第4-1～3号様式)、1次コンテスト以降の活動内容(任意様式A4判1ページ)、その他資料(必要に応じてA3判2ページまで)

提案グループ名 (25字以内)	食卓八景 ーつながりのリビングをつくる会
整備場所 (町名又は丁目まで記入)	金沢区釜利谷東1丁目
提案名 (25字以内)	八景市場ANNEX ー自らつくり、つながる場所
助成金申請予定額	500万円
整備する施設 (具体的な整備内容 ^{※1} を工夫した点 ^{※2} にも触れて記入してください) ^{※1} 施設の全体像とともに整備助成金の対象箇所を明記してください ^{※2} 住民等が持つ発想、方法などを生かしたアイデアやユニークさ及びデザインへの配慮	<p>八景市場ANNEXは築約50年の空き家を再生した学生シェアハウスでありながら、そのリビングやキッチン等の共用部をまちに開放することで、誰もが気軽に立寄り、他者とつながることのできる地域の多世代交流拠点です。具体的な整備内容は以下の通りです。</p> <p>1) 道行く人がふらっと立ち寄れる「大きな縁側」 道行く人々が立ち寄り、他愛もない話ができる縁側空間を設けます。縁側の形や大きさ、庇の付け方等は現在継続中の「<u>八景市場ANNEXをみんなで考えるワークショップ</u>」で地域の方々と話し合いながら最終決定します。</p> <p>2) 共用部での多様な活動が外に溢れ出す「大きな窓」 キッチン等の共用部での活動が外から見える<u>大きな開口部を設置</u>します。またそれに併せて、<u>外壁の塗りなおし</u>を行い、入りやすい明るい雰囲気を持った外観をつくります。</p> <p>3) 屋外活動の場となる「協働の庭」 シェア農園等の屋外活動が行える空間を整備します。<u>既存のコンクリートガラや大量の庭石を撤去し、広く使えるスペースを確保</u>します。</p>
施設の活用・活動内容 (具体的な活動内容を工夫した点にも触れて記入してください) [※] 第1次提案書より具体的に記入してください	<p>①地域の人々が“日常的にふらっと立ち寄れる”場として空間を開放します。そこではコーヒーを飲んだり、本を読んだり、会社でやり残した仕事を片付けたり、庭の野菜に水をあげたり、訪れた人の自由な使われ方を想定します。そのためにa)子どもたちが宿題をする場所、b)高齢者向けのスマホ、LINE、zoom等の使い方を教える会、c)運営メンバーがボランティアスタッフとして関わる金沢区の子ども食堂のための食品回収の場、d)地域の方からいただく食材をつかったシェアキッチン利用、e)庭の収穫祭等を企画し、人々がここに立ち寄るきっかけをつくります。また②貸しスペースとしての活用も想定し、子ども向けの習い事や、整体・マッサージ等の地域の方々による小規模事業、毎年開催される「小泉塾」のような町内会主催の行事のための場を提供します。(今年度は中止になりましたが「小泉塾」に八景市場ANNEX企画を提案しました。)その他、小さなマルシェやオリジナル弁当(八景弁当)の販売等、③提案グループ企画の各種イベントのために活用します。</p>

<p>提案の背景 (なぜ提案をするのか、地域のニーズや課題、生かしたい地域の魅力等に触れて説明してください) ※第1次提案書から変更した点がある場合はその理由も記入してください</p>	<p>人口減少社会を迎え、地域の担い手不足が課題となっており、横浜市の中でも特に金沢区は厳しい状況にあります。また新型コロナウイルスの影響で都心部での活動や都市間の大きな移動が難しくなる中、身の回りのローカルな生活環境をいかに豊かにできるかが今後重要になり、そこでは地域が自らの手でそのエリアの価値を高める活動が求められています。</p> <p>一方でこの地域には古くからの歴史・文化、豊富な自然環境、近隣には企業や研究教育機関も立地しています。また小泉エリア（釜利谷東1丁目）に限れば若い世代の転入者も多く、人口は増加傾向にあります。このように子どもから高齢者まで多様な世代の活動と豊かな暮らしの環境がある傍ら、そうした異なる世代の人々が日常の暮らしの中で接する機会は多くないという声を、これまでの地域住民らとのワークショップでも頻繁に耳にしました。</p> <p>このような状況の中で、世代を超えた人々の交流の機会を生み出すことによって、“多様な世代の人々が多く住んでいる”という地域のポテンシャルを最大限に生かした強い繋がりをもったまちをつくっていかないと考えます。</p>
<p>整備プロセス (スケジュール、つくるときに連携する仲間の役割や活用する地域資源注4)、費用削減の工夫に触れて説明してください)</p>	<p>これまでに「食卓八景」を中心に、町内会や建築設計の専門家、大学教育機関、子育て拠点の代表、生産・製造・販売など様々な立場の地元企業と連携して、最小限の費用で行える対象物件の空間の整備を行ってきました。その活動は金沢区の「空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業」にも採択され、金沢区の支援も多く頂いてきましたが、今後も本プロジェクトの輪を広げ、より多くの方々に関わってもらいながら空間の整備を行います。</p> <p>また2022年度4～7月を目途に整備の実設計を進めることとなりますが、それに並行して本整備の内容を議題とした「八景市場ANNEXをみんなで考えるワークショップ」を開催し、最終的な整備内容を確定していきます。そしてそのワークショップの場を活かして協力者を募り、工事の際には①「大きな窓」を施工する箇所の外壁の解体、②外装の塗りなおし（1F部分）③机やカウンター等の什器の塗装、④既存コンクリート塀や庭石の撤去、庭の植栽等の作業に参加してもらい体制を整え、工事費の削減を目指します。</p>
<p>維持管理・運営計画及びその実施方法 (維持管理・運営するときに連携する仲間の役割や活用する地域資源注4)に触れて説明してください)</p>	<p>① “ふらっと”利用の運営管理方法 シェアハウスの居住者や運営メンバー、協力メンバーに加わった町内会の方等が管理者として交代で常駐し、施設の管理と来訪者の対応を行います。</p> <p>② 貸しスペース利用の運営管理方法 対面での連絡の他、HPやSNSを使って利用希望を募り、対応します。</p> <p>③ 自主企画イベントの提案・運営方法 運営メンバーに限らず、近隣で活発な地域活動を行っている人々と積極的につながり、定期的に皆で集まる場を設け、独自のイベントを企画します。</p> <p>④ その他、運営・管理に関わる地域の協力体制</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 近隣の廃幼稚園を活用して子育て拠点を運営している子育てサークル「金沢区ママ」と連携し、各種協働イベント等を企画・開催します。 2. 釜利谷地域ケアプラザとの連携を取ります。現在、八景市場ANNEXの空間を活かした日常利用についての計画・検討を進めています。 3. 茶の間事業採択をきっかけに繋がった近隣のコミュニティサロンとの交流会が定期的実施され、様々な情報を交換することができます。 4. 同地区に建築設計・まちづくりの専門家が住んでいるため、運営を進める中で必要が生じる空間整備について随時助言・支援が受けられます。 5. 磯子区・金沢区の「タウンニュース」をはじめとするローカルメディアとの連携を取り、活動を随時発信します。

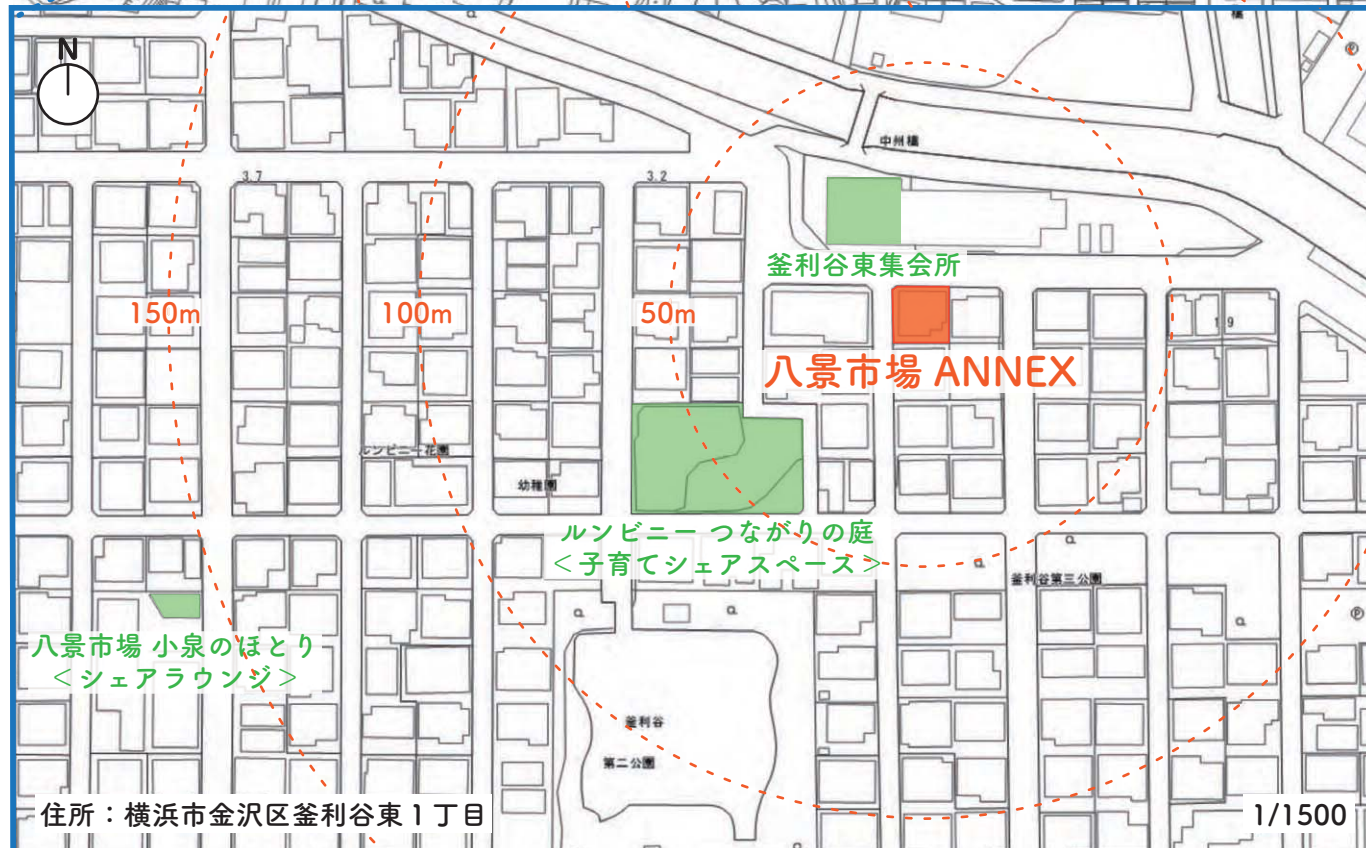
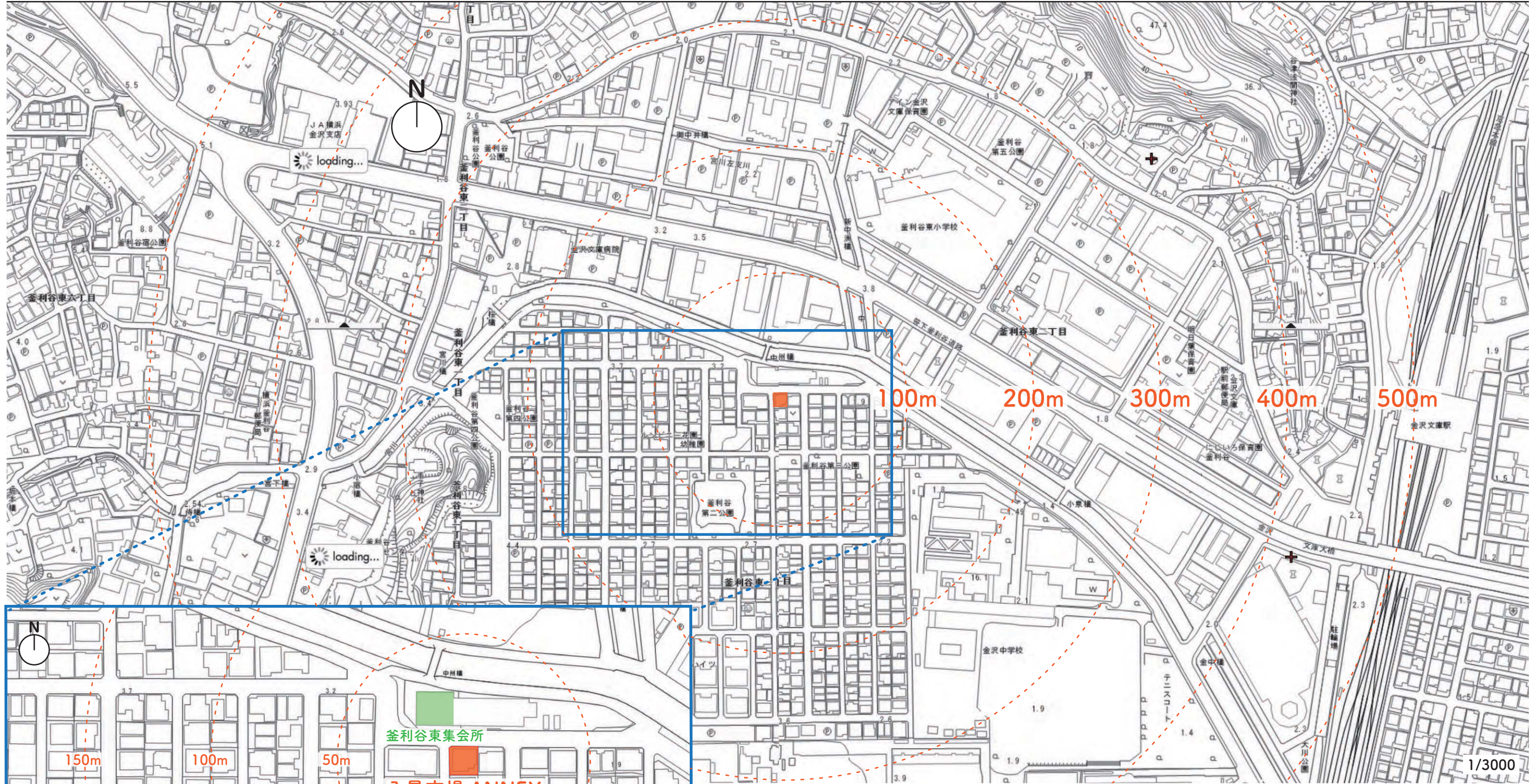
注4)「地域資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例 ・地域のPTAから協力を受けられそう。 ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例 ・整備に必要な材料を安く入手できそう。 ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例 ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。 ・バザーなどで資金を集められそう。

<p>1次コンテスト以降の活動内容 ※詳細については添付資料（任意様式）に記入してください</p>	<p>2021年度春からシェアハウスには学生3人が住み始め、1次コンテストよりも前から具体的な地域活動を開始しましたが、1次コンテスト以降もそれを継続しています。特にこの場所の認知度向上に重きを置き、上述の「小泉塾」等の町内会行事への参加、地域イベント（11/14「金沢八景まつり」）の運営と会場での広報活動、地域の小規模事業者による貸しスペース利用の試験的運用（11/18「プチ癒しフェス@八景市場ANNEX」）、地域イベント（11/20 Aozora Factory2021）での小学生を対象とした「八景市場ANNEXをつくる模型キット」の配布（200セット）等を行いました。また月1回の頻度で実施してきた「八景市場ANNEXをみんなでつくるワークショップ」も継続し、ウィルス感染拡大の影響で中止が続いていた「八景市場ANNEXをみんなで考えるワークショップ」も12月中頃に第4回目を実施予定です。</p>
<p>関係者の合意・調整状況 （地域《地権者、整備場所の近隣住民、地域住民、自治会町内会等》での合意形成や関係機関との調整結果の概要について説明してください）</p>	<p>1次コンテスト以前の段階で2度（6/12 19:30-、6/17 19:30-）地域の住民の方々に向けた説明会を開催し、計15名程度の方々にお集まりいただきましたが、その後も各種ワークショップ等の大々的なイベントを実施する際には当プロジェクトの進行状況や活動の具体的な内容について説明し、最新の情報を共有しています。そうした機会を通して、近隣住民や町内会、子ども会等の方々からはたくさんの応援の声を頂いています。一方でメンバーがフライヤー等を配布できるエリア外の方々や上記の地域の組織との関わりの少ないの方々にはこの施設について周知が行き届いていない部分もあるので、今後当施設の認知を更に広めるために近隣の小中学校をはじめとする地域の主だった機関や組織との連携・関係づくりも進めていきたいと考えています。</p>
<p>その他提案について特にPRしたい点を記入してください</p>	<p>1）自らの手で少しずつ環境を整え、その活動を通して互いに繋がる 自分たちの空間は自分たちの手でつくるというコンセプトのもと、地域の方々と一緒に「八景市場ANNEXをつくるワークショップ」を実施し、つくる活動を通して主体性のあるコミュニティづくりを行います。</p> <p>2）あるべき八景市場ANNEXの将来像を「考えるワークショップ」の実施 2021年4月から開始した「八景市場ANNEXを考えるワークショップ」において、これまでは八景市場ANNEXを含む地域全体を議論の対象としてきましたが、今後は施設そのものに議論の焦点を絞り、縁側の形や大きさ、庇の付け方等をみんなで決めることによって、整備のプロセスに関わったすべての人に当施設を「自分の手で作った場所」と思ってもらうことを目指します。</p> <p>3）シェアハウスの経営と組み合わせた持続的な施設運用計画 本提案の施設の維持費や運営費の一部はシェアハウスとしての家賃収入で賄います。また施設運用の収益を住人にフィードバックする仕組みによって、日々の管理を継続できる体制とします。そして一連の経験を通して住人である学生にまちづくりのプレイヤーとしての学びを深めてもらうとともに、学生ならではの活力を地域に与えてくれることを願っています。</p>
<p>目指す地域の将来像 （施設が整備されることにより地域がどのように良くなるのか、地域に及ぼすインパクトについて説明してください）</p>	<p>八景市場ANNEXを“つくる”や“考える”といった創造的な活動を地域の方々と共にすることで、「地域は自分たちの手でより良くできるんだ」という認識を人々に持ってもらうことを目指します。そうすることでこの地域のまちづくりの気運の醸成し、様々なまちをより良くする新しい試みが各所で展開されるような活発でチャレンジングな地域の将来像を描いています。既に提案対象物件から徒歩2分程度の距離にある廃園となった幼稚園は2021年度より子育て拠点としての活用が始まっており、本プロジェクトとも連携をとって互いの活動の相乗効果を狙っています。こうした地域での諸活動をネットワーク化することでまちの価値をより高めることを目指します。</p>

記載内容について次の点を確認後、チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報含まれていません。



八景市場 小泉のほとり <シェアラウンジ>



ルンビニーつながりの庭 <子育てシェアスペース>

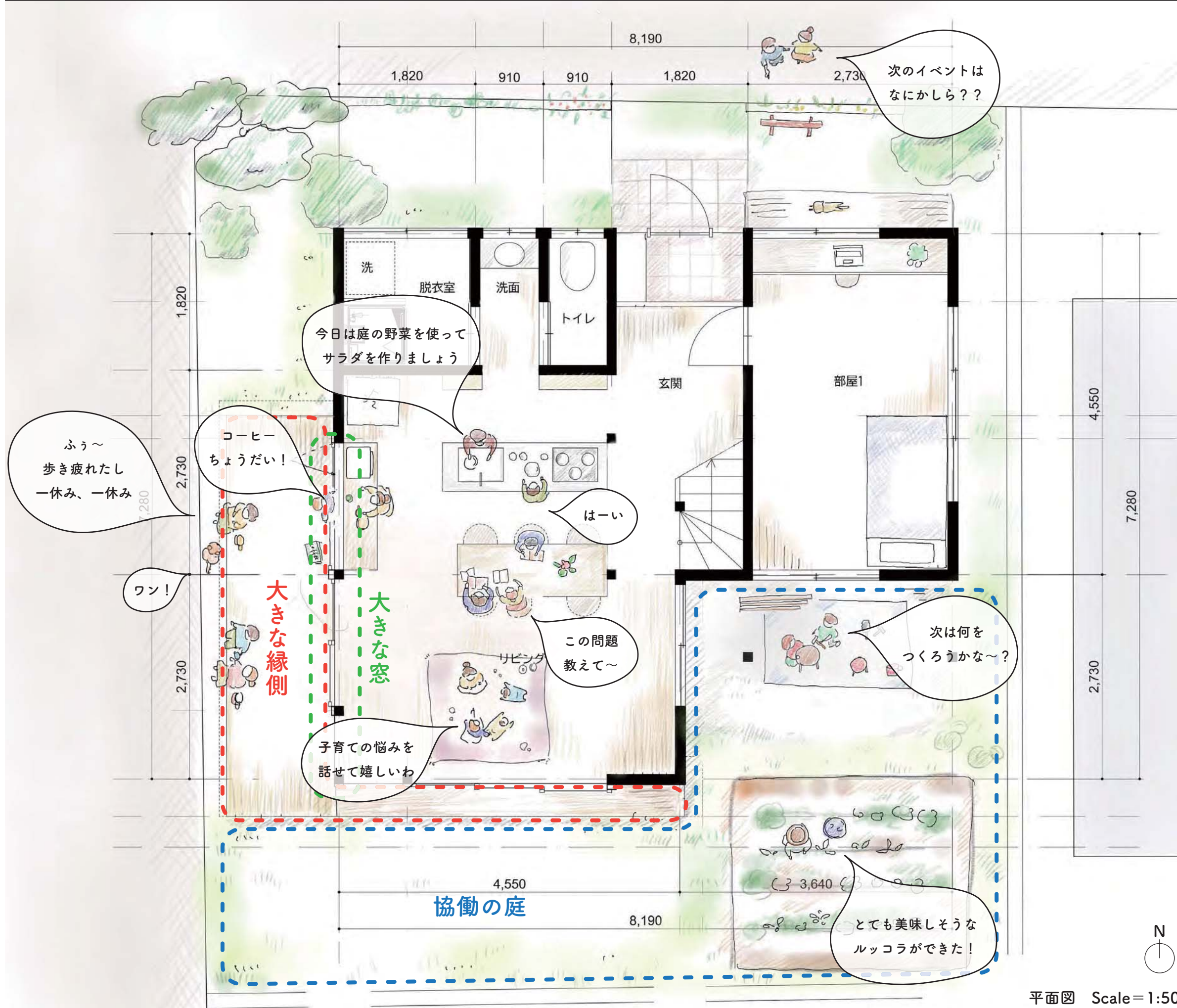


釜利谷東集会所 <“考えるワークショップ”会場>

住所：横浜市金沢区釜利谷東1丁目

1/1500

1/3000



大きな縁側

車通りの多い北側道路ではなく、歩行者スケールの西側道路面に大きく張り出すように縁側を設けます。

大きな窓

「大きな縁側」と内部の空間がつながり、中に入りやすく感じられるような外観をつくる大きな窓を設けます。

協働の庭

野菜を育てたり、工作をしたり、といったアウトドアの活動を通して地域の人が繋がりがあえる屋外空間を設けます。

平面図 Scale=1:50



ヨコハマ市民まち普請事業

想定整備費用内訳書

※ 記入上の注意

- 「主な整備項目」「細目」欄の記入にあたっては、事務局と事前に十分調整してください。
- 「数量」欄については、やむを得ない場合を除き、「一式」と記入しないでください。
- 「地域住民等の参加」欄については、例えば地域が労力を負担する場合は、何人くらいが何日間くらい作業を行うかなど、できるかぎり具体的に記入してください。（見込みも含めて記入してください。）また、小中学校や子供会などが参加する場合は、その旨を明記してください。

主な整備項目	細目	数量	単価	計	地域住民等の参加 (費用又は労力の負担等)
解体工事	新設窓部分外壁撤去	1式		300,000	DIYワークショップ 20(人・時間 ^{※2})
仮設工事	外壁塗装足場 ^{※1}	1式		160,000	
木工事	縁側柱撤去・梁補強	1式		1,000,000	
屋根工事	縁側庇	1式		600,000	
外装工事	外壁塗装 ^{※1}	1式		330,000	1F部分はDIYワークショップ 30(人・時間 ^{※2})
建具工事	木建具・ガラス	1式		800,000	
家具工事	机・カウンター	1式		500,000	DIYによる塗装 5(人・時間 ^{※2})
電気工事	縁側部照明	1式		200,000	
外構工事	コンクリートガラ・石廃棄 植栽・造園	1式		300,000	DIYによる植栽 10(人・時間 ^{※2})
諸経費	上記工事費×10%	1式		419,000	
設計料	上記費用×12%	1式		553,080	
合計				5,162,080	

※1 住宅部分とそれ以外の床面積比（約2：1）で工事費を按分

※2 例えば2人で3時間かかる作業を $2 \times 3 = 6$ （人・時間）と表します。

2021
08.07
08.09

【つくるワークショップ05】
子どもたちと一緒に壁塗り
(参加者: 約15人)



つくるワークショップ05

08.17 【小泉塾】 小さなうちを工作
※中止



小泉塾用模型キット

09.11 【つくるワークショップ06】
壁塗りと床塗装 (参加者: 約15名)



つくるワークショップ06

09.23 【建物詳細実測+3Dモデリング】

10.05 【金沢区コミュニティサロン連絡会】
@ジュピの縁側

2021 小泉塾
みんなで「いえ」づくり、
自分だけの自由研究にしよう!

2021年11月17日(土) - 18日(日) 10:00 - 18:00

場所: 八景市場 ANNEX (〒920-0802 石川県金沢市八景市場1丁目19-1)

参加: 参加無料・申し込み不要

小泉塾ポスター

10.09 【つくるワークショップ07】
縁側制作 (参加者: 約15名)



つくるワークショップ07

11.03 【つくるワークショップ08】
掲示板制作 (参加者: 約10名)



つくるワークショップ08



金沢区コミュニティサロン連絡会



金沢八景まつり

11.14 「金沢八景まつり」におけるブース展示

11.18 【プチ癒しフェス①】@八景市場 ANNEX

プチ癒しフェス
in
八景市場ANNEX
2021年11月18日
10:00~17:00

泡バッグ体験
30分2,000円
カンセリン付
スキンケアもお試しできます!!

肩5く整体
30分2,000円
威力整体体験
20分1,000円

参加費
1,000円~1,500円
作った作品はお持ち帰りいただけます!

プチ癒しフェス①

11.20 【aozora factory2021】
ANNEXの模型キットを配布

文庫フェスティバル
「さんすう」をつかってゲームしよう!

Q. 下の図形をつかうとできる、
みんながたのしみになっている
イベント、な〜んだ?

12月18日(土)
12:30~16:30
場所: 八景市場 ANNEX

算数ワークショップ



aozora factory2021



aozora factory2021

12.18 【文庫フェスティバル「さんすう」をつかってゲームしよう】(予定)

12.24 【プチ癒しフェス②@八景市場 ANNEX】(予定)

Christmas
プチ癒しフェス
2021年12月24日 10:00~17:00

年末年始に向けて
免疫力アップ
あという間に
過ぎていく間に
癒されてきれいになる
欲張りフェス開催♥

Event Information

泡バッグ体験
30分2,000円
カンセリン付
スキンケアもお試しできます!!

威力整体体験
20分1,000円

アロマテラピー
30分1,500円
アロマバス
1,000円~1,500円

プチ癒しフェス②

□ これまでに“つくったもの”の一例



目隠しベンチ

庭と隣家の窓が対面してしまうのを避けるため、目隠しを兼ねたデッキベンチを制作しました。隣人と相談しながら高さやルーバーの隙間の大きさなどを決めました。



縁側ベンチ

整備提案に含めている大きな縁側の効果を実験的に検証するため、近所の方から頂いた廃材を使ったベンチを作りました。



廃材と壊れた椅子の脚を組み合わせたツールも制作しました。



掲示板

各種イベントのポスターやフライヤー等を張ったり、施設情報を告知したりするための掲示板を作りました。



窓枠の色に併せて塗装し、建物の外観に馴染んだ掲示板を作りました。



八景市場 ANNEX 模型キット

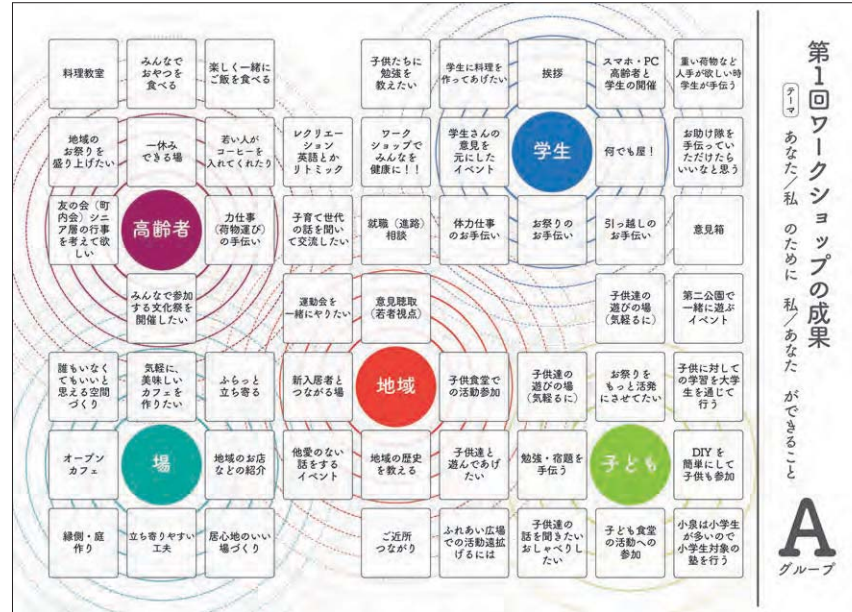
子どもたちが自分の好きな「八景市場 ANNEX」を考案することができる模型キットをつくり、配布しました。



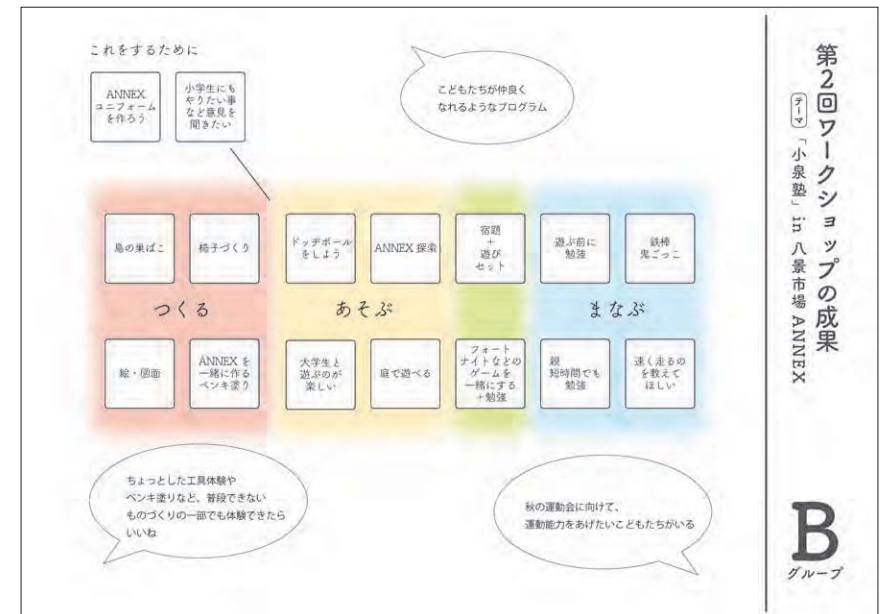
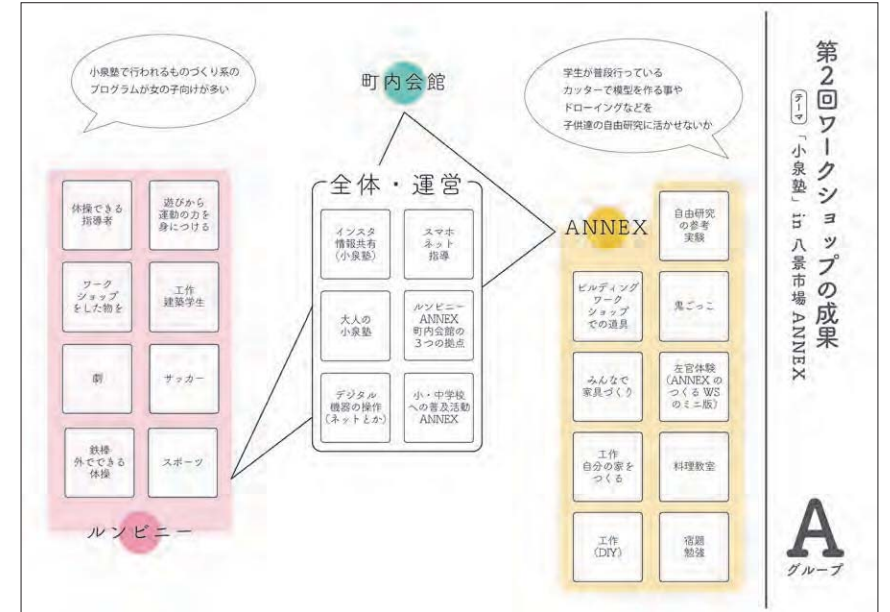
200セット制作し、Aozora Factory2021の会場で子どもたちにすべて配布しました。

□ これまでに“考えたこと”の一例

第1回「八景市場 ANNEX を考えるワークショップ」の成果
テーマ あなた/私 のために 私/あなた ができること



第2回「八景市場 ANNEX を考えるワークショップ」の成果
テーマ 「小泉塾」 in 八景市場 ANNEX



□ 施設運用計画・週間スケジュールイメージ

Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.
				01	02	03
				ふらっと利用	貸スペース	
04	05	06	07	08	09	10
	日本語教室	おうち整体	日本語教室		つくるWS	
11	12	13	14	15	16	17
	日本語教室		日本語教室	アロマクラフト		
18	19	20	21	22	23	24
	日本語教室	おうち整体	日本語教室		考えるWS	自主企画
25	26	27	28	29	30	
	日本語教室		日本語教室	泡バック体験		

- ふらっと利用** 13~17時(仮) 運営メンバー、シェアハウスの住人、町内会の協力者等が交代で常駐、来訪者を受付・対応します。
- 貸スペース** メンバーがHPやSNS等で予約を受付け、鍵の受け渡し等管理します。
- 日本語教室** 金沢国際交流ラウンジの会場として利用
- おうち整体**
- アロマクラフト** 地域の小規模事業にスペースを提供
- 泡バック体験**
- 自主企画** 1,2カ月に1度の頻度でイベント実施
- つくるWS** 整備後も継続的につくる・考えるワークショップを実施します。
- 考えるWS**

☐ 八景市場 ANNEX にまつわるこれまでにあった小さなエピソード

日付	内容	備考
2021.05.04	地域の子供たちの訪問	・住人は朝から窓を開け三人でギターを弾く、そこに遊びに来た子供たちから親は大学生の家への訪問に不信感があることを伝えられる。 ・公園行く途中、保護者の方が様子を見に来た
2021.05.08	黒柳、ビール販売実験	・一杯売れた(お隣さん) ・お隣さんとカレーライスと一緒に食べる約束をする
2021.05.09	小学生の保護者が町内会議後に挨拶に来る	・一緒に遊んだ小学生の保護者は会長から説明を受け、ANNEXについて理解してくれた
2021.05.15	作るワークショップ02	・各部屋の壁の取り付け
2021.05.22	壁張りワークショップ03	・お隣さんとの目隠しのためのベンチを作る
2021.05.23	考えるワークショップ02	・小泉塾として八景市場ANNEXは何ができるかの意見交換会 ・一緒に遊んだ小学生が楽しかったと親に伝えていることを知った
2021.06.08	ご近所へピラ配り	・次の日曜日に近隣説明会を開くためのピラを配りに行った。
2021.06.12	柵立て、近隣説明会	・ANNEXの説明や方針の説明会 ・厳しい意見もあったが、前向きな意見も聞いた。
2021.06.13	町内会会長、Tさんと小泉塾打ち合わせ	・小泉塾打ち合わせ
2021.06.15	ANNEXのロゴ案制作	・Tシャツ作成のためにロゴの案出しを各自進めている
2021.06.17	Uさんからの依頼でミカン狩り まち普請の打ち合わせを行う	・ルンビニ幼稚園の木に成った夏みかん？を福間と関で採取 ・金沢区ママのインスタにて八景市場ANNEXの宣伝を行う
2021.06.19	壁張りワークショップ	・台風+4年生課題提出前なので参加者は住人3人のみ ・水回りの天井が埋まった
2021.06.22	訪問者、近隣の方が犬の散歩がてら部屋の様子を見る	・夕食作り中に、リビングの窓から犬を連れてお隣さんと近隣の方が声をかけてくれた ・「お庭の整備もきちんとしたら良いのに」とアドバイスももらった。
2021.06.26	考えるワークショップ	・「最近住み始めた学生から見た小泉」「昔から住んでる小泉の人」の印象交換 ・八景市場ANNEXにいて受け身になるのは良くない(もったいない) ・地域と住人がギブアンドテイクの関係に
2021.06.27	初ラジオ体操に参加 ウーバーイツの人	・体操後はスタッフと地域の方と積極的に交流を図る ・「外観が悪いから入る気になれないのでは？」という意見を頂いた ・昔の小泉を教えてくれた人もいた ・午後、ウーバーイツを頼むと、配達のおじさんがどんどころか聞いてきた。遊びに来たいと言ってくれた
2021.06.28	初のおかずを頂く	・先日ワークショップに来てくれたTさんが、煮物を作りすぎたので良かったら、と頂いた。 ・味の濃い男の子たちの料理とは一変、優しい味付けにみんなで美味しい美味しいと言って食べた。
2021.06.29	関さん、子供達に声をかけられる	・ラジオ体操を通して仲良くなった小学生の男の子に、外から「せきー！出てこーい！」と叫ばれる ・その後ママさん方が縁日のお手伝いをして欲しいと訪問 ・ママ会でアネックスを紹介してくれているとのこと
2021.06.30	平野さんのお父さんからゴーヤの棒を貰う	・関さんがゴーヤを育て始めていることを伝え、平野さんのお父さんが棒を分けてくれた。
2021.07.03	作るワークショップ	・台風らしく、お手伝いが来れなかった為、再び住民のみでの作業 ・全体のパテ処理と、新さんの部屋の左官作業。 ・夜は三人でアネックスのロゴを作っていました

2021.07.06	前のアパートのお掃除を手伝う	・前回近隣説明会で厳しい意見を言っていた前のアパートの方が一人で掃除をしているのを目撃したので手伝うことに。 ・個人的に木や花のお手入れが好きな方らしい ・ANNEXの玄関前をお花できれいにしたいと言ってくれた。 ・帰ると、飲み物を3本頂いた。
2021.07.09	Uさんからの差し入れ まち普請の打ち合わせ？	・アメリカンドッグやチキンナゲットなど、沢山の食料を届けてくれました！ ・夜はまち普請前日のための打ち合わせZOOM会議へ
2021.07.10	まち普請第1次審査当日	・無事通過
2021.07.14	玄関扉の補修 Iさんからおかずを頂く	・扉の締まりが悪いので補修した ・Iさんから肉じゃが、ひじき、Uさんからバジルチキン、カレー ・晩ご飯が頂いたおかずで一杯になり温かい気持ち。
2021.07.17	縁日のお手伝い ルンビニの作業 後輩達の訪問	・釜利谷第四公園にて、子供会？の縁日を手伝う。御神輿を運んだり、お店のお手伝いをしたり ・片付けまでやり、子供達や地域の方とも大分交流を深められた模様。 ・午後は2年の建築学生がルンビニで授業の準備？ ・その後、何人かANNEXに来て、夕食を通してANNEX交流会しました。
2021.07.18	Iさんから再びおかずを頂く	・Iさんが、ゴーヤチャンプルを作ったから取りにおいでと言ってくれて、お家までいただきに行く。
2021.07.19	ママさんが訪問、ペットのトカゲをかわいがる	・縁日のお礼を言いに来てくれた。美味しいスイートポテトを頂きました ・そのついでにペットのトカゲを見せると沢山写真を撮って子供達に見せたい
2021.07.24	「せとさんち」に視察 ルンビニの家具造り	・まだ改修途中の空き家リノベ。ここも学生だけで改修をし、地域の開放スペースにするとか
2021.07.25	Tさんに会う	・コンビニに行く途中でTさんに会う。 ・旦那さんの病院手続きは沢山書類があって分からなくなるから大変、と言っていた ・帰宅後、しばらくするとTさんがANNEXにきて、あずきパーを頂いた。
2021.08.08	作るワークショップ	・今回は小学生が積極的に参加してくれて、各部屋のニス塗り左官庭の片付け、楽しくやってくれました
2021.09.11	作るワークショップ	・福間君の部屋の壁張り、キッチン上の穴をふさぐ、縁側の作成、水回りの壁塗り
2021.09.19	ルンビニ幼稚園でお手伝い 福間君の部屋改造	・10kgのお米などを運ぶお手伝いをしたら、お礼に美味しそうな鶏肉とコーラを頂く ・服が多い福間くんの部屋の収納を増やす作業。
2021.09.28	近所のFさんからの内定お祝いを頂く	・南横市ビール研究所のビールを頂いたので、夜にみんなで美味しく頂きました。

□ : 地域の方との関わりがあった日常の出来事

■ : ワークショップ等のイベント

赤字 : 地域の方

※ 運営メンバーや関東学院大の学生らは除く(関、福間、黒柳、平野、酒谷等、実名で表記している)